平成１５年度　第１３回建築作品奨励賞　(有)三善建築設計事務所（新潟市）

メインアプローチから見る外観ファサードは、地域に残る切妻屋根のツイン屋根とし、接客ゾーンと私的ゾーンとの２つをつなぎ合わせた。
「接客ゾーン」、そこにある「よったかりの間」は、人のつながりを大切にしている村の人たちが、神社の運営会議、お祭りの寄合い等に使われるなど、地域コミュニティにとって必要な伝統的生活ゾーンである。

「プライベートゾーン」は、[illegible]、そしてこれらを[illegible]がなされるように、その空間は伝統的な「田の字型プラン」の住まい方を取り入れ、自由に全ての諸室を移動できるように配慮し、全てをバリアフリー化したゾーンである。

設計趣旨

建設地である北蒲原のこの村は、古くから会津街道の要衝の地として栄え、阿賀野側を背に北西に広がっている町である。切妻屋根に多種変で構成された外観に、漆喰壁と、下見板張の伝統的な住まいの景観が残っている地域である。
この住宅の設計にあたり、地域との関わりと、個人の私的空間とを、どう融合させるかを考え提案した。

周辺の町並み

北蒲原町の山々を望む景観

うぶ神様を奉る隠の神社

街道より町並みを望む

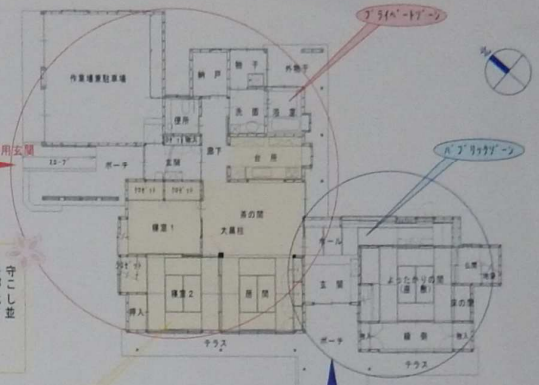
素材のコンセプト

時代の移り変わりと共に、人々の暮らしは変化していく。人と人との接客作法を守りながら、地域の人たちとの関わりを大切にし、個人のプライバシーを守ることがこの地域の景観はどんどん失われ、伝統的な建物が新しい工法に建て替わり、都市化していく中で、地域の中に残る伝統的な建築材料・素材を出来るだけ使用し、この町並の中で、とけ込みがなさるべく提案を行った。
地域の町並みにとけ込むよう、又、工業的なデザインとなることを避ける為、地域に残る伝統的な建築材料、素材を使用するよう心がけることとした。

使用材料一覧

1	屋根 瓦	・安田瓦	……安田町
2	屋根 野地板	・板材	……秋田及び安田産　杉
3	外壁 下見板・わぎり	・木材	……県産　杉
4	外壁 小舞壁	・竹	……丸竹：秋田産 （太物・長物は中国産）
		・草	……秋田及び中国産
		・土	……安田町・五泉市の山土
		・藁	……南部郷（安田町）
5	コンクリート骨材	・砂　砂利	……阿賀野産
6	軸組 構造材	・横架材	……県産及び安田産　松
		・柱材	……県産及び安田産　杉
7	土工事 盛土	・土	……安田産山砂
8	左官材料	・砂	……阿賀野産
9	外構 塀・縁石	・草水石（御影石）	……安田産
10	畳	・藁	……南部郷（安田町）
11	内部建具	・木材	……県産　杉

平面図



使用材料　一例

下屋の化粧梁・化粧垂木

伝統的な土塗り壁

構造材は、安田産又は県内産の杉・松を使用

地場産の建築材料を用いた伝統的な意匠

草水石（御影石）の敷石・角石

草水石（御影石）の階段

配置図

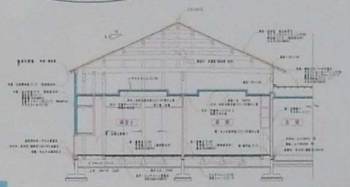
外観

屋敷林と新設植栽エリアの合体

プライベートエリアの生活用玄関

パブリックエリアの地域コミュニティ用玄関

矩計図



内観

パブリックエリアの表玄関

・勾配天井が独特の空間を醸せる

・桧の格子戸、障壁張し、勾配板の天井が、懐かしい雰囲気を醸し出す

・玉石石張りの花壇与壁いた雰囲気を演出

パブリックエリアの（よったかりの間（座敷））

・通常時は、仏壇・神棚は撤去されているが、寄合いのある時は設置することができる

開放的な茶の間・居間空間

・「田の字型」プランで間仕切りにする事が出来る

建築概要

一般事項		高さ	
名称	草水（そうすい）の家	1階床高	GL＋ 600mm
所在地	新潟県北蒲原郡安田町	軒高	GL＋4,200mm
階数	地上1階	最高高さ	GL＋6,900mm
主要用途	専用住宅		
面積		**構造**	
敷地面積	2,033.84㎡(615.23坪)	基礎	布基礎
建築面積	235.86㎡(71.34坪)	軸組	木造在来工法
延床面積	188.65㎡(57.06坪)	屋根	安田瓦葺き、一部銅板(7)0.4 一文字葺き
		外壁	漆喰塗り仕上、県内産杉小巾板羽目板張り仕上 防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ下地吹付けﾀｲﾙ仕上

設備概要

電気設備
電灯　電話　ＴＶ

空調設備
温水式床暖房　温水式ＦＦ